

第1回地区懇談会意見まとめ

【中原校区】

開催日	令和2年10月15日(木)
時間	午前10時
場所	中原コミュニティセンター
参加者	18名

観光	・ダムを観光材料にして観光客を呼び込むという防災と観光の両面を進める案を提案
コミュニティの再生	・公民館のスロープ設置に対する補助があるのか。 ・町内会としての組織の在り方も市から指導してもらいたい。 ・一時避難された方は住民票移動がないためどこへいらっしゃるかの把握ができない ・コミセン施設はいつ頃使えるようになるのか目安を知りたい。 ・来年の出初式の対応はどうされるのか。
コロナ関係	・人吉市のコロナ対策対応状況を知りたい。
支援体制	・一次避難所で情報入手する手段がない。 ・今回の災害を機に使える助成事業は住民に再度周知して欲しい
情報インフラ	・防災放送設備の改善もお願いしたい。 ・防災無線の情報の流し方を検討して欲しい。 ・防災無線は壊れたまま。いつ頃復旧するのか。 ・防災無線が聞き取りにくいので設置の在り方も再度検討して欲しい。
地区の防災体制の強化	・台風10号の時、中原コミセンはどうして避難所として使えなかった。
治水関係	・ダム建設促進を何としてもお願いしたい ・遊水池を可能な限り設けて欲しい ・環境にやさしいダムをつくり ・ダムに関する本当の情報を住民に流して欲しい。 ・知事にはしっかりとした治水方針を決めてほしい。 ・ひき堤、堤防補強、遊水池については支川における遊水池も検討いただきたい。 ・今ある堤防は4,000tまでしか対応しない堤防だという事をまずは住民にしっかり教えないといけない。 ・下流域も含めて、治水対策の意思を統一していかないとこの問題は解決しないと思う。
土砂撤去	・河床掘削を早急にやっていただきたい ・下流まで相当な土砂が堆積している。
農林水産業	・用水路が災害で泥がつまっている。
未来につながるまちづくり	・肥薩線をどうしても復旧して欲しい。 ・災害を受けた空き家に対応はどうなるのか。
その他	・国勢調査はどうなるのか。

第 1 回地区懇談会意見まとめ

【東校区】

開催日	令和 2 年 10 月 15 日 (木)
時間	午後 5 時
場所	老神神社
参加者	18 名

コミュニティの再生	<ul style="list-style-type: none"> ・誰がどこに住んでいるかもわからない。 ・寄り合いのできる公民館を早く作って欲しい。 ・コミセンの今後の復旧について。
支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・炊き出し請求書を提出する様式・手順を統一して欲しい。 ・生活支援金の支給が遅い。
市の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員がもう少し現場を見て欲しい
情報インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・無線が聞こえない。サイレンを鳴らせば住民がより意識したのではないか ・防災無線が聞こえないので、各戸に無線を配置して欲しい。
地区の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯が点いていなくて暗い ・樋門の開け閉めが複雑で難しい ・高齢者の方は耳が遠く伝えるのが難しい ・防災体制強化も必要 ・街に灯りがともる街づくりが復興の道だと思う。
治水関係	<ul style="list-style-type: none"> ・治水をやってもらう。 ・球磨村の川もまっすぐに整備 ・ダムの問題で人間関係が崩れる ・ダムありきではない ・人吉は球磨川なくして、成り立たないと思う。 ・市房ダムの検証されたのか。 ・ヘドロがかなり出たのはダムが原因ではないのか。 ・市房ダムについて、雨季にはダムの水位を下げるように要望して欲しい。
土砂撤去	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県に土石を取るような川の整備をして欲しい。 ・球磨川の土石がかなり溜まっている
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産に力を入れて欲しい。
復興計画	<ul style="list-style-type: none"> ・復興ビジョンの球磨川の前に「美しい」を付けてほしい。
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・西九日町のほとんどの人が再建しない意向。まちが衰退する。
未来につながるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ダムよりもまずは温暖化防止のための施策をしっかり進めて欲しい。

第1回地区懇談会意見まとめ

【西瀬校区】

開催日	令和2年10月16日(金)
時間	午後2時
場所	永野公民館
参加者	9名

コミュニティの再生	<ul style="list-style-type: none"> ・避難者の内で住民票を移していない方がどこにいるのか把握できない。 ・地区公民館が被災し保険でも再建費用を賄えない状況。市の助成金の有無、助成時期を教えて欲しい。 ・町内の神社復旧への支援はあるのか。 ・宝来の児童公園の復旧可能性はあるのか。
災害復旧	<ul style="list-style-type: none"> ・建築業者不足で住宅の復旧が進まない。 ・町内の市道、林道、鹿目川の堤防決壊、復旧目処はいつ頃になりそうか。 ・道路復旧に時間を要するようなら、危ないので注意看板を立てて欲しい。 ・永野川のせき4箇所ありここから用水路へ水をひくが、自分達では難しい規模の土砂が堆積しており、復旧時期の目処を教えて欲しい。
支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・り災証明の判定について近隣で判定が異なる。 ・嵩上げなどへの支援はできないか。 ・災害土砂、災害ごみは少しずつまだでてくると思う。まだ回収してもらえるのか。 ・災害ごみの仮置場を各校区に設置してもらえないか。
情報インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS活用をもっとした方が良いとの提案があった。 ・戸別受信機よりSNSを活用する方が経費もかからないのでは。
地区の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳閲覧について、つきあい町内分が見れるようにして欲しい。 ・つきあい世帯について、この災害を機に町内の見直しをできないか。
治水関係	<ul style="list-style-type: none"> ・治水対策について、あらゆる方法をもって人命を守ってほしい。穴あきダムの話があるが住民はとにかく情報を持ち得ていない。
土砂撤去	<ul style="list-style-type: none"> ・河床掘削を早急にして欲しい。
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・田畑の用水路、特に個人所有の溝の被災が結構ある。 ・市有林に重機があがれるよう許可して欲しい。
復興計画	<ul style="list-style-type: none"> ・復安全な場所は農振地域になっているため住居建築制限があることがあげられる。復興計画の中でも「農振地」について検討いただきたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・街路清掃をボランティアでやっていたが人手がない。 ・樹種転換については災害を受けてどうなるのか。 ・宝来の銀杏並木、落ち葉対策は必要だが樹木は残して欲しい

第1回地区懇談会意見まとめ

【西校区】

開催日	令和2年10月16日（金）
時間	午後6時
場所	修成館
参加者	9名

支援体制	<ul style="list-style-type: none">・罹災証明の判定について、鉄骨ではれば全壊に該当しないものがある。・義援金について、り災判定によるランク付けが疑問。・応急修理について、錦町ではさらにプラス25万円出している。・り災判定について、全壊基準1.8mに4cm足らなかった人もおり切り上げてもいいのでは。・生活の基盤を応援して見つけてやること。
市の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none">・甚大な被害があったのに市長が回っても来ない。町村では1週間以内に回られて状況を把握されていた。
情報インフラ	<ul style="list-style-type: none">・避難指示については、声よりサイレンがいいのではないか。・サイレンについて、若い世代がどういう反応をするのか考慮しながら試験をしていかなければいけない。・携帯電話で防災情報が入るが、他の市町村情報も入ってきてわかりづらい。・防災無線について、増設していただきたい。・個別受信機を2階に設置していたが、現在3階に避難しており移動してもらいたい。
治水関係	<ul style="list-style-type: none">・ダムについて、自然環境より人間の生活が大事という要望を蒲島知事へ出す。

第1回地区懇談会意見まとめ

【大畑校区】

開催日	令和2年10月22日(木)
時間	午後6時
場所	大畑コミュニティセンター
参加者	10名

災害復旧	<ul style="list-style-type: none"> ・橋が壊れているので早急に対策してほしい ・大畑駅から広い道にでるところも、側溝が脇にあるため離合時に何台も車が落ちている状況。 ・市の対応が遅い。現場も見に来ないし反応が返ってこない。
支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ごみ搬入時、国道に落ちていることがあった。市の連絡先、市の対応を教えて欲しい。 ・り災判定について、隣同士で判定が違っていると聞く。 ・災害手続きに関する窓口の一本化をお願いしたい。 ・災害ごみ仮置場のその後の土地利用はどうするのか教えて欲しい。FMクリーンの場所活用についても教えて欲しい。 ・もともとの災害ごみ仮置場建設予定場所である第一球場に可燃ごみ、蟹作町のほうに不燃ごみといったように分けて、また市内から近いので渋滞も避けられるのではないか。 ・義援金の使途を教えて欲しい。 ・災害ごみが通った際に粉塵があがり、そのあと業者が水を撒いてくれるが、水をまいた後に車が通ると車がとても汚れる状況。
市の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復興本部メンバーについて、水害から復興を遂げた地域の経験者をメンバーに入れアドバイスをもらえる体制にしたほうが良いのでは。
情報インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別受信機などを検討して欲しい。
地区の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・矢岳に避難所を設けて欲しい。
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業施設被害について、農作業シーズンまでの影響は？
復興計画	<ul style="list-style-type: none"> ・災害被害額550億には個人の住宅被害額は入っている？入っていないのであれば勘違いする。 ・人吉の復興はあるのか
未来につながるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・復興計画の中で、大畑町へ災害公営住宅を建設するなど、一時的でなくずっと住んでくれる対策をうってほしい。 ・災害公営住宅について、大畑校区に何棟建てるとか、土地の確保の目処はあるのか教えて欲しい。 ・違う形の人吉らしいまちづくりを検討する余地があるのでは。集合するような住宅など。

第1回地区懇談会意見まとめ

【東間校区】

開催日	令和2年10月23日(金)
時間	午後6時
場所	西間上町公民館
参加者	16名

インフラ	・集落に市の水道がない。
災害復旧	・復旧作業のやり方について、原因を解決しないと意味がない。
支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと支援制度の周知をしてほしい。 ・仮設住宅について、町内に作るのであれば町内会長には事前に情報をしっかり流して欲しい。 ・支援物資の(場所)の表示が少ないのでは。 ・貯蓄倉庫があれば助かるのでは。 ・土嚢を作ったりして対応したが、お金を見てももらえないだろうか。 ・応急修理について、期限の延長はないのか。 ・仮設住宅のみんなの家で炊き出しをさせていただきたい。 ・仮設住宅の進捗状況と仮設の区別はされているのか。 ・仮設住宅の建設は地元と話をして、聞いて、それから作るというような方法を取って欲しい。
市の防災体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者を入れてその対策をしっかり練った方がよい。 ・防災安全課とは別に防災担当官を置かれたらいいのでは。 ・災害ごみのマネジメントの専門官を置かれたらいいのでは。
地区の防災体制の強化	・各コミセンなど校区ごとに土のう備蓄が必要では
治水関係	<ul style="list-style-type: none"> ・胸側など支流についても目を向けて頂きたい。 ・人命を守るためにダムを作ることが前提。 ・少しでも土砂を少なくして水を流すというような防災の方法があると思う。
土砂撤去	<ul style="list-style-type: none"> ・河川にも十字ブロックが流れ下流に堆積しています。 ・五木の砂防ダムから流れてきた土砂が川底を上げる。
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ・水田の土砂堆積がすごい。 ・農業の個人のところは支援してもらえるのか。
復興計画	・最大限にお考えいただいたうえで復興計画の策定に取り組んでいただきたい。
未来につながるまちづくり	・スマートシティ・コンパクトシティをできないか。